



# 原一中だより

第 10 号

令和7年1月31日(金)発行

令和6年度 重点目標

未来をみつめ ともに輝く生徒

## 生徒会企画 全校レクリエーション

1月29日(水)5・6校時、生徒会企画による全校レクリエーションが開催されました。これは、昨年9月に行われた生徒会役員選挙の際の公約「学校に来たいと思える楽しい学校行事の企画」「学年・学級を超え、信頼関係と団結力を高める学校行事の実施」を実現したものです。

内容は、①ジェスチャー伝言ゲーム、②全校生徒&先生参加〇×クイズ、③サプライズ企画!「プチ3年生を送る会」「応援団による受験生への応援」などです。

終始笑いに包まれ、温かな雰囲気ですべてが進行するなど、互いに思いやるほのぼのとしたようすは最高でした。

なお、今回は1・2年生の生徒会執行部が中心となり、企画から運営までを行いました。3年生から託された生徒会活動をしっかりと実行できる姿に、3年生も安心したことでしょう。小林会長をはじめ執行部のみなさん。お疲れ様でした。



左：生徒会役員によるジェスチャー伝言ゲームの説明  
右：ゲームスタート！ うまく伝えられたかな？



左：1・2年生「新生応援団」による受験生への応援  
右：吹奏楽部も花を添えてくれました

## アンサンブルコンテスト 吹奏楽部 東北大会出場！

第52回福島県アンサンブルコンテストが1月18日(土)、いわき芸術文化交流館アリオスで行われました。

相双支部の代表として参加した本校のサクソフォン四重奏、打楽器三重奏、クラリネット四重奏の3チームは、会場いっぱいに聴衆を魅了する透き通った美しい音色を響かせていました。中でも、クラリネット四重奏のチーム(松本さん、村上さん、馬場さん、横川さん)は、金賞を受賞し、さらに、中学校の部に出場した45団体中4団体しか選出されない県代表に選ばれ、2月8日(土)仙台市で開かれる東北大会に出場することとなりました。

アンサンブルコンテストでの東北大会出場は2年ぶりとなります。演奏が終わり、閉会式に参加していた部員はもちろん、吹奏楽部保護者の皆さん、教員も大きな喜びに包まれたそうです。

「美しい響きを届けたい」ただそれだけを目指し、努力し続けてきた生徒たちに心から拍手を送るとともに、全国大会出場を目指し、さらなる飛躍を期待しています。

